

第4節 調査研究事業

各種の研修会ならびに協議会等に出席し、また、多岐にわたる調査研究をすすめながら、成果の蓄積と館の機能の充実を図った。その項目および概要は次のとおりである。

(1) 調査研究事項

- ①作家 ②作品 ③技法 ④美術史 ⑤保存
⑥教育普及 ⑦展覧会 ⑧運営 ⑨県内外の展示施設
⑩美術館利用者の動向他

(2) 重点調査研究事項

- (1) 福島の工芸作家作品調査
(2) 大下藤次郎と県内水彩画家

第5節 普及事業

美術の表現と鑑賞のよろこびをより深めるために、さまざまな視点による事業を行った。その概要は次のとおりである。

1 講演会の開催

演 題	期 日	講 師	聴講者数
絵本と子供の世界	5/5 (水)	古 田 足 日 (児 童 文 学 者)	150名
バルビゾン派と近代日本の洋画	8/1 (日)	大 島 清 次 (世 田 谷 美 術 館 長)	200名
一 色 一 生	11/7 (日)	志 村 ふ く み (染 織 家)	300名

合計：650名

2 映画会の開催

講堂において、午前、午後の2回上映（無料）

上 映 映 画	期 日	入場者数
書を捨てよ町へ出よう	5/16	150名
田園に死す	6/20	150名
悪魔の発明	7/11	80名
真夏の夜の夢	8/15	70名
西鶴一代女	9/19	110名
さすらい	10/17	60名
情事	11/21	100名
ニジンスキ	2/20	120名
旅情	3/20	100名

合計：940名

3 実技講座の開催

	講 座 名	期 日	講 師	受講者数
週 連 続	(油絵教室) -人物を描く-	5/8~6/5	深 沢 軍 治 (画 家)	13名
	(彫塑教室) -頭像をつくる-	8/29~9/26	大 石 尚 (郡 山 女 子 短 期 大 学 助 教 授)	10名
	(版画教室) -シルクスクリーン-	10/31~ 11/28	菅 野 朝 宏 (福 島 成 蹊 女 子 高 校 教 諭)	16名
	(デッサン教室) -人物画(鉛筆・木炭)-	2/6~3/6	北 折 整 (東 北 生 活 文 化 大 講 師)	25名
2 日	(彫金) -カラクリン-	6/26・27	井 村 隆 (造 形 作 家)	11名
1 日	(マクラメ) -プラントハンガン-	12/5	高 澤 俊 郎 (美 術 館 学 芸 員)	10名
	(デコパージュ) -壁飾りをつくる-	1/23	片 山 邦 子 (福 島 女 子 短 期 大 学 助 教 授)	16名
	(アクリル画) -ひっかき・らくがきあーと-	3/12	高 澤 俊 郎 (美 術 館 学 芸 員)	20名
親 子	(紙工芸) -ペーパークラフト-	1/25	石 尾 利 郎 (デ ザ イ ン 研 究 所 助 教 授)	6組 18名
	(陶芸) -キャンドル・スタンド-	7/24・25	日 下 部 正 和 (県 立 安 積 高 校 教 諭)	17組 39名
美 術 教 室	(工芸) -凧とパタパタをつくる-	12/11	佐 久 間 敬 (福 島 大 学 教 育 学 部 教 授)	6組 15名
公 開	(アクリル画) -アクリルで和紙を描く-	6/12・13	重 田 良 一 (千 葉 大 学 教 育 学 部 教 授)	15名
製 作	(版画) -木口木版画の歴史と技法-	10/10	柄 澤 (版 画 家)	10名

合計：218名

4 美術鑑賞講座の開催

講義室において13：30から2時間程度（聴講自由）

講 座 名	期 日	担 当 学 芸 員	聴 講 者 数
①狩野派と等伯、友松	4月24日(土)	堀 宜 雄	25名
②琳派と若沖、簞白	5月8日(土)	〃	20名
③文人画と円山四条派	5月22日(土)	〃	20名
④浮世絵と洋風画	6月5日(土)	〃	25名
⑤世紀末の美と幻想 -キュスターヴ・モロー-	10月2日(土)	吉 村 有 子	8名
⑥現代美術の源流を探る	10月16日(土)	高 澤 俊 郎	5名
⑦東北の仏像彫刻	10月30日(土)	増 淵 鏡 子	13名
⑧現代日本の絵本	11月13日(土)	宮 武 弘	20名
⑨美術館へ行こう～小学生	7月31日(土)	高 澤 ・ 増 淵	10名
⑩美術館へ行こう～中学生	8月21日(土)	堀 ・ 荒 木	11名

合計：157名